

「宿泊施設サステナビリティ強化支援事業」事業計画書

※空欄に必要事項を記載してください。

事業者名				
心のバリアフリー認定制度	宿泊業の高付加価値化のための経営ガイドラインの登録、申請をしていない場合は、以下の提出が必要です。 ① 有価証券報告書のURLを記載してください。 ② 観光施設における心のバリアフリー認定制度の認定を取得済みの場合は、認定通知書を別途添付してください。 1年以内に取得予定の場合は、下記取得計画表を記載してください。			
	有価証券報告書URL	※公開されている最新の有価証券報告書（通期）のURLを記載してください URL：		
	「観光施設における心のバリアフリー認定制度」の取得計画表	（取得計画表） 観光施設における心のバリアフリー認定制度については、 _____ 年 _____ 月 までに認定を取得します。		
旅行客情報	旅行者の年間総入込数	国内旅行者数	訪日外国人旅行者数	総計
	約 _____ 人/年	約 _____ 人/年	約 _____ 人/年	約 _____ 人/年
	入込数の算出方法 ※前年までの実績など算出根拠を記載すること			
他の補助制度	※国が助成する他の補助金等に申請している、または申請を検討している他の補助制度がある場合は、本項を記載してください。 他の自治体等が財源を助成している補助金の場合は記載不要です。 「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」等をご参考の上、他の補助制度等の利用状況を記載してください。			
	他の補助制度等の活用有無			
	申請した事業計画名	申請した事業計画の詳細 ※活用している・予定がある場合は具体的に記載すること		
	策定主体名			
	補助制度名			
	補助制度URL	URL：		
	他の補助制度等の活用に係る宣誓	国が助成する他の補助制度とあわせて二重補助を受けることはできません。どちらかの事業のみが補助対象となります。 他の補助金が採択された場合は事務局まで速やかにご連絡ください。 宣誓の内容に相違がなければ、下の選択肢を選択してください。		
	右の通り宣誓いたします 代表者氏名 _____	上記の事業計画が、国が助成する他の補助金に採択された場合は、速やかに事務局へ連絡し、本事業の申請を辞退いたします。		
事業内容	事業名			
	宿泊施設名			
	宿泊施設HP	※外観写真やパンフレットが添付できない場合は、宿泊施設のHPを記載してください URL：		
	具体的な事業内容			
	事業開始予定日	事業完了予定日		

「宿泊施設サステナビリティ強化支援事業」事業計画書 導入機器一覧

宿泊施設名					
<small>導入機器一覧は型番ごとに記載してください。同一の型番でも業者が異なる場合は、2行に分けて記載してください。 機器等の分類、単位はプルダウンで選択可能です。記載する機器等にあわせて選択してください。</small>					
No	機器等の分類	機器等名称	型番・仕様	数量+単位	導入スケジュール（着手月～完了月）
001					
002					
003					
004					
005					
006					
007					
008					
009					
010					
011					
012					
013					
014					
015					
016					
017					

導入
機器
一覧

No	機器等の分類	機器等名称	型番・仕様	数量+単位	導入スケジュール（着手月～完了月）
018					
019					
020					
021					
022					
023					
024					
025					
026					
027					
028					
029					
030					
031					
032					
033					
034					
035					

導入機器一覧

No	機器等の分類	機器等名称	型番・仕様	数量+単位	導入スケジュール（着手月～完了月）
036					
037					
038					
039					
040					
041					
042					
043					
044					
045					
046					
047					
048					
049					
050					

導入機器一覧

- ※申請システムの入力事項との整合性が確認できるものとなるように作成してください。
- ※導入機器が50を超える場合は、事前に事務局へご連絡ください。
- ※別途図や写真を添付する場合は、ファイル名規則に従ってファイル名を設定してください。
- ※図や写真は観光庁ホームページ等で使用する可能性があるため、公表可能なものを添付してください。
- ※その他の留意点等については、公募要領を参照してください。

記入例

「宿泊施設サステナビリティ強化支援事業」事業計画書

※空欄に必要事項を記載してください。

事業者名		株式会社サステナビリティ		
心のバリアフリー認定制度	宿泊業の高付加価値化のための経営ガイドラインの登録、申請をしていない場合は、以下の提出が必要です。 ① 有価証券報告書のURLを記載してください。 ② 観光施設における心のバリアフリー認定制度の認定を取得済みの場合は、認定通知書を別途添付してください。 1年以内に取得予定の場合は、下記取得計画表を記載してください。			
	有価証券報告書URL	※公開されている最新の有価証券報告書（通期）のURLを記載してください URL : https://disclosure2.edinet-fsa.go.jp/shukuhaku-sustainability.jp/		
	「観光施設における心のバリアフリー認定制度」の取得計画表	(取得計画表) 観光施設における心のバリアフリー認定制度については、 <u>2024年12月</u> までに認定を取得します。		
旅行者情報	旅行者の年間総入込数	国内旅行者数 約 5400人/年	訪日外国人旅行者数 約 1800人/年	総計 約 7200人/年
	入込数の算出方法 ※前年までの実績など算出根拠を記載すること	2023年度年間入込数を参照。 2024年3月の訪日外国人旅行者の比率25%をもとに国内旅行者数、訪日外国人旅行者数を概算。		
他の補助制度	※国が助成する他の補助金等に申請している、または申請を検討している他の補助金、他の自治体等が財源を助成している補助金の場合は記載不要です。 「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」等をご参考の上、他の補助金等の活用有無を記載してください。			
	他の補助制度等の活用有無	活用している		
	申請した事業計画名	ホテルサステナビリティの高耐久化事業		
	策定主体名	宿泊施設高耐久化支援事務局		
	補助制度名	宿泊施設高耐久化支援事業		
	補助制度URL	URL : https://kotaikyu-shien.go.jp/		
他の補助制度等の活用に係る宣誓	国が助成する他の補助制度とあわせて二重補助を受けることはできません。どちらかの事業のみが補助対象となります。 他の補助金が採択された場合は事務局まで速やかにご連絡ください。 宣誓の内容に相違がなければ、下の選択肢を選択してください。 右の通り宣誓いたします 代表者氏名 <u>宿泊 太郎</u>			
事業内容	事業名	ホテルサステナビリティの空調効率化事業		
	宿泊施設名	ホテルサステナビリティ東京		
	宿泊施設HP	※外観写真やパンフレットが添付できない場合は、宿泊施設のHPを記載してください URL : https://shukuhaku-sustainability.jp/		
	具体的な事業内容	ホテルサステナビリティに設置されている空調機器全機を省エネ達成率120%以上の空調機器に切り替えます。 また、全客室50室の窓を二重サッシに切り替えることで、年間の空調にかかる消費電力量のうち10%にあたる約12000kWhの削減を目的とします。 上記工事は、二重サッシ：2024年5月～7月 空調機器：2024年10月～11月の期間で実施予定です。		
	事業開始予定日	2024年5月25日	事業完了予定日	2024年11月30日

「宿泊施設サステナビリティ強化支援事業」事業計画書 導入機器一覧

宿泊施設名		ホテルサステナビリティ東京			
導入機器一覧は型番ごとに記載してください。同一の型番でも業者が異なる場合は、2行に分けて記載してください。 機器等の分類、単位はプルダウンで選択可能です。記載する機器等にあわせて選択してください。					
No	機器等の分類	機器等名称	型番・仕様	数量+単位	導入スケジュール（着手月～完了月）
001	1	業務用エアコン 10畳用	GA10J-SU	50	2024年10月 ～2024年11月
002	1	業務用エアコン 30畳用	GA30J-ST	4	2024年10月 ～2024年11月
003	3	二重サッシ	SSA-2024-W	50	2024年5月 ～2024年6月
004					
005					
006					
007					
008					
009					
010					
048					
049					
050					

導入機器一覧

以下の通り対応する番号を記載してください。

1. 省エネ型空調
2. 省エネ型ボイラー・配管等
3. 二重サッシ等
4. 太陽光発電、蓄電設備
5. 節水トイレ等
6. 照明機器

型番が異なる場合は行を分けて記載してください。
色違いなど、性能に一切違いがない場合は、まとめて記載してかまいません。

また、同じ型番の製品でも見積書が分かれる場合は、
行を分けて記載してください。

最下部の記載内容もご確認のうえ、導入機器一覧が記載できるページまでを印刷して使用してください。
導入機器一覧に51行以上の記載が必要な場合は、事前に事務局へご相談ください。

※申請システムの入力事項との整合性が確認できるものとなるように作成してください。
 ※導入機器が50を超える場合は、事前に事務局へご連絡ください。
 ※別途図や写真を添付する場合は、ファイル名規則に従ってファイル名を設定してください。
 ※図や写真は観光庁ホームページ等で使用する可能性があるため、公表可能なものを添付してください。
 ※その他の留意点等については、公募要領を参照してください。